

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.24》2015年2月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎  
hori-syunro@pref.oita.lg.jp

大分の高速道路について、3月1日に豊前と宇佐間、3月21日に佐伯と蒲江間が開通すると発表がありました。これで、県内の主要高速道が全線開通し、これに合わせて、大分発着の宮崎、北九州向け高速バスも運行を始めると報道がありました。大分県内に初めて高速道が開通(別府と湯布院間)した1989年(平成元年)から16年後ですので、喜びもひとしおです。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

## ◎ 大分県の海外関連施策について



海外関連施策に携わる県職員が、皆さまがお住まいの国・地域に向けて実施している県の施策等をご紹介します。ぜひ、県のPR等にご協力ください！



芸術文化スポーツ局  
芸術文化  
スポーツ振興課  
課長

高橋 基典

(Motonori TAKAHASHI)

【連絡先 (Mail)】

[a10920@pref.oita.lg.jp](mailto:a10920@pref.oita.lg.jp)



芸術文化スポーツ振興課の高橋と申します。

当課では、芸術文化の振興や地域活性化につながるスポーツ振興を所管しています。今回は、国際スポーツ大会の誘致についてご紹介します。

県では2019年にアジアで初めて日本で開催されるラグビーワールドカップの開催地に立候補しています。開催地に決定されれば、スポーツの振興はもとより、これまで機会の少なかった大洋州や欧州からの観光客が期待され、大分県の観光産業等を活性化させるなど、経済効果とともに地域活性化の起爆剤になると考えています。開催地決定の今年3月まで、積極的に招致活動に取り組みます。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致にも市町村や競技団体等と連携して取り組んでいるところです。

さらに、2015年には東アジアハンドボールクラブ選手権を別府市で開催する他、世界陸上北京大会の事前キャンプの誘致等、国際スポーツ大会等に積極的に取り組みますのでご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ラグビーワールドカップ  
大分県招致委員会



大分県ラグビー大使  
今泉清さんによる講演会



大分県ラグビー  
フェスティバルの開催

## 海外大分県人会 交流掲示板



### ペルー大分県人会からのお便り

「2015年1月24日(土曜日)に当県人会の新年会が開催されましたので、参加者の集合写真を送付します。

老若男女合わせて36名が当地の日本食レストランに集まり、今年も会員の健康と良き年でありますよう、楽しい時間を過ごしました。」ペルー大分県人会 杉丸様より

# 県内の出来事(1月)

**News** 【1月11日(日)】 「決意も新たに。県内各地で成人式開催」

11日、県内15市町村で成人式が開催されました。県内における今年の新成人は1万2,219人(前年比+440人)でした。新成人が生まれた1994年度(H6)は、県出身の村山富市氏が首相に就任した年であり、県内では県立図書館やビーコンプラザなど大型施設がオープンした記念すべき年でした。



**News** 【1月15日(木)】 「県出身者が芥川賞受賞 63年半ぶり」

第152回芥川賞の選考会が東京で開かれ、佐伯市蒲江出身の小野正嗣さんの作品「九年前の祈り」が見事芥川賞に輝きました。県出身者の同賞受賞は、63年半ぶり3人目となります。受賞作は、故郷の蒲江をモデルに県南の海辺を舞台にしています。大分弁での会話も作中に登場するということです！



**News** 【1月15日(木)】 「おもてなしサポーター10万人募集！」

JRグループ6社と県内の官民が連携して実施する観光客誘致のイベント「おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン(H27.7.1~9.30)」の開催に先立ち、実行委員会では、期間中に大分を訪れるお客様を県民総参加でおもてなしする「おもてなしサポーター」の募集を開始しました。<http://www.onsenkenoita-dc.jp/topics/detail/69>



**News** 【1月16日(金)】 「もうすぐ!大分市と宮崎市が高速道路で繋がる」

国土交通省佐伯河川国道事務所が整備を進めてきた東九州自動車道「佐伯~蒲江間(延長20.4km)」が、3月21日(土)に開通することとなりました。これによって、大分市と宮崎市とが高速道路で繋がることとなります。関係団体から喜びの声があがっており、大分宮崎両県の交流もますます活発になることが期待されます。



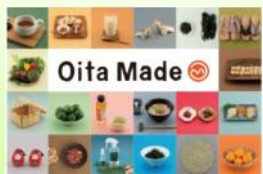
**News** 【1月19日(月)】 「県立美術館プロモーションビデオ公開！」

県では、「五感のすべてで感じ、心が遊び踊り出す。ここは、踊るミュージアム。」をコンセプトに、県立美術館のプロモーションビデオを制作しました。出演は大分県出身のバレエダンサー・首藤康之さん。撮影は写真家・映像作家・クリエイターの桐島ローランドさんです。<http://www.opam.jp/topics/detail/192>



**News** 【1月22日(木)】 「地域ブランド『Oita Made』専門店オープン」

NPO法人BEPPU PROJECT(別府市)と県内42組の生産者がコラボレーションし、大分県で獲れたものを主原料にした商品を『Oita Made』ブランドとして販売しています。ウェブサイトでの販売のほか、このほど別府市のソルパセオ銀座内に専門店がオープンしました。大分の誇る産品をご覧ください！<http://oitamade.asia/>





# 元大分県国際交流員(オーストラリア)からのメッセージ!

元大分県国際交流員 Nicole Flynnさんより、大分の皆さんへのメッセージが届いています。



## 「G'Day, Oita!」 2014年7月末に離任した元国際交流員のニコールと申します。

昨年7月にオーストラリアに帰国してから、在オーストラリア日本大使館の広報文化班で働き始めました。ちょうど半年が経ちましたが、もうオーストラリアの首都であるキャンベラの生活にだいたい慣れてきました。過ごしやすくきれいな都市です。大使館での仕事の内容は様々で、ホームページ管理や学校訪問やJETプログラムの応募など、色々な仕事をしています。さらに、大使館の公邸で行われたお茶会や現地のキャンドル祭(キャンベラ市と姉妹都市である奈良市のタイアップイベント)での司会をさせていただいて、とても良い経験になりました。

しかし、第二のふるさとである大分県のことを懐かしく思います! いつかまた近いうちに大分県に戻っておいしい魚や野菜を食べたりして、友達と一緒に遊びたいです。その時を、楽しみにしています。これからもよろしくお祈りします。」

## 注目記事① 【1月17日(土)】「留学生魅力体感ツアーを実施」

県では、県内留学生が大分についての理解を深め、卒業後も本県の応援団となっていくことを期待し、大分県魅力体感ツアーを開催しています。

今回、26名の留学生が臼杵・佐伯方面を見学するツアーに参加しました。野津町の風連鍾乳洞では、100万年以上の歳月をかけて成長した鍾乳石の美しい景観に驚きの声があがっていました。

マリンカルチャーセンターで開催された「東九州自動車道開通記念イベント」では、大分県と宮崎県の食の対決・観光PRが実施されました。佐伯市特産のブリの模型を投げ、その距離を競う「ブリ投げ大会」では、留学生たちが大いに会場を盛り上げていました。



## 注目記事② 【1月24日(土)】「中国合同大分県人会新年会が開催」

中国上海市内のホテルにおいて、初となる中国合同大分県人会新年会が開催されました。上海大分県人会を中心に、北京、大連、香港の各県人会から約50名が参加し大変盛況となりました。

今回の会を主催した上海大分県人会の安永会長からは、「念願の合同県人会がようやく実現しました。これを機に各県人会の活動が一層活発になることを願っています」とあいさつがありました。

また、県からも阿部観光・地域局長が参加し祝辞を述べたほか、各県人会から活動報告等が行われました。今後も、各県人会の交流・連携が進み、広大な中国の地において、大分県関係者のネットワークが広く構築されることが期待されます。





## 県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします

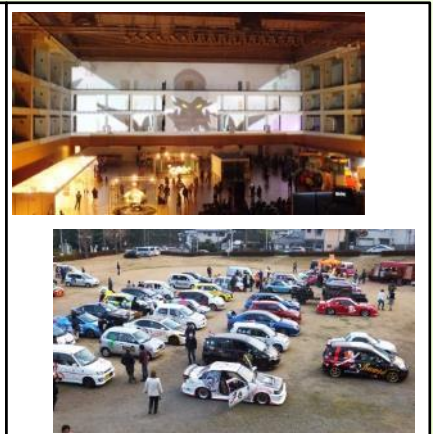




**林 泰男**  
(Taenam Lim)  
県国際交流員  
韓国(ソウル)  
[pu101502@pref.oita.jp](mailto:pu101502@pref.oita.jp)

近年アニメなどのサブカルチャーによる観光客誘致に力を入れている別府市で、アニメコンテンツイベントの「TRANS CITY」が昨年度に続きB-CONプラザで開催されました。

屋外に設置したドームシアターがメインだった前年度に対し、今年は注目を集めたプロジェクションマッピングの他にもアニメ作品関連の展示や上映会なども行われ、県内外からの多くの客で賑わいました。また会場周辺でもアニメのキャラクターで飾られた車「痛車」の展示やコスプレイベントなど様々な催しが開かれました。





**楊 鋼**  
(Yang Gang)  
県国際交流員  
中国(湖北省)  
[pu101501@pref.oita.jp](mailto:pu101501@pref.oita.jp)

1月18日に日田市の小鹿田焼の里へ見学に行きました。300年近くの歴史がある小鹿田焼は国指定の重要無形文化財と聞いたので、そちらにはきっと大型の陶器工場があるかなあと想像していましたが、開窯以来ずっと黒木、柳瀬、坂本3家の家族式の手作り工場で、一子相伝により今日まで継承されてきたことにびっくりしました。ほかの産地の陶器と違い、刷毛目や飛び鮑などの道具でできた独特な文様、素朴の味わいが小鹿田焼の特徴と言われていますが、その点も民陶として大変人気になった理由だと考えられています。今回の見学を通して小鹿田焼の歩みや代表的な技法などがよく分かりましたが、この珍しい芸術特技が未永く継承されていくことを心から願っています。





**ミリアム・スターリング**  
(Miriam Starling)  
県国際交流員  
英国  
[pu101503@pref.oita.jp](mailto:pu101503@pref.oita.jp)

1月17日、大分市で「知りたい！イギリスの魅力」(主催:大分国際交流プラザ)が開催され、講師として参加しました。予定された参加者は20人ぐらいでしたが、結局100名以上来て非常にびっくりしました。実は、人の前に立って発表することが苦手なので、講座の前と途中で心がどきどきしました。皆さんが知らないイギリスの挨拶、歴史、食事について、ステレオタイプ以上のことを話そうとしました。そして、皆様には私が好きなイギリスのチョコレート・オレンジのお菓子をご賞味いただきました。講座の前は緊張していましたが、皆様の笑顔を見て安心しました。講座の後のQ&Aでは、皆様が優しく質問してくださいました。私の国に興味があることに心を打たれました。私の発表は間違えだらけだったし、多分下手でしたが、皆様の笑顔とサポートのおかげで無事に終えることができました。次回もっと頑張りたいと思います！




### なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

#### 【豊後高田市／杵築市】



(豊後高田市)  
「ホーランエンヤ」




(豊後高田市)  
「真玉海岸」



(杵築市)  
「杵築城と街並み」



(杵築市)  
「守江湾のカキ」



### 話題提供のお願い！！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】  
国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)  
【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)

